



水と緑のパートナー

みどり
水土里ネット

ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地

秩父別土地改良区

【地区面積 3,946ha 組合員数 207人】

■発行者：理事長 境谷博之



雨竜川を半川締切により施工する八丁目頭首工の様子

も く じ

発刊のご挨拶	2 P	事業報告	...16 P ~ 19 P
通常総代会	3 P	監査報告、外部会計指導業務報告	20 P
令和3年度収入支出予算	4 P	監事意見	21 P
令和3年度一般賦課金の内訳、 賦課金等の額、徴収時期及びその方法	5 P	秩父別町活動組織総会開催	22 P
臨時総代会	6 P	草刈共同事業、草刈ボランティア活動に感謝状贈呈	23 P
令和2年度収入支出決算	7 P	国営総合農地防災事業雨竜川下流地区工事実施概要	...24 P
貸借対照表	8 P	JA 北いぶき青年部秩父別支部研修会開催	25 P
財務諸表に対する注記	...9 P ~ 13 P	水天宮祭・断水式、土地改良事業推進貢献表彰受賞	...26 P
正味財産増減計算書	14 P	土地改良区からのお願い	27 P
財産目録	15 P	事務機構図、水難防止について、職員人事異動	28 P

詳しくは、水土里ネットちっぷべつホームページをご覧ください。

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



発刊のご挨拶

理事長

境谷博之

発刊に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様には、日頃より当区の運営、維持管理並びに事業推進に対しまして、ご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

7月、8月は、異常なほど暑い日が続き、組合員の皆様におかれましては、農作業や地域の活動等で、大変苦勞されたことと思います。

さて、今年は積雪が多く、雪解けが遅れるのではないかと心配されましたが、3月中旬から天候に恵まれ、予想以上に融雪が進み、一時天候不順の時もありましたが、水稻に関しては生

育が順調で、この『水土里ネットちっぷべつだより』が皆様の手元に届く頃には、豊作を喜んでいることと思います。

通水事業につきましては、6月末から一月半ほど降雨が無く、灌漑用水確保の為、3年続けての節水を行い、8月に入ってから、一昨年と同様に番水を実施しました。その後、適度な降雨と組合員皆様のご理解、ご協力により最後まで用水の確保が出来たことに感謝申し上げます。一方、全国では大雨による災害が発生し、多くの犠牲者が出ました。7月に静岡県熱海市で、記録的な大雨による土石流が発生し、大規模な土砂災害と

なりました。8月には九州、山陰、北陸地方などで、線状降水帯が発生し、大雨やゲリラ豪雨により、河川の氾濫、住宅への浸水、土砂崩れなどの被害が発生しています。これらは、地球の温暖化による気候変動が原因ではないかとも言われており、農林水産省も地球温暖化防止にむけて「みどりの食料システム戦略」を策定して、これから色々な対策が取られるものと思います。災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

土地改良事業につきましては、国営総合農地防災事業雨竜川下流地区が、昨年度に引き続き導水路と頭首工本体工事を令和6年度の完成に向けて施工中であります。また、道営農地整備事業につきましては、桜川第2地区、千秋第2一期、二期地区の合計3地区を本年度は、区画整理69・2ha、用水路4千31

2m、総事業費21億2千400万円を実施しております。さらに、農地耕作条件改善事業につきましては、滝の上揚水機場の電気設備と滝の上幹線の放水門の改修を引き続き実施しております。

コロナウイルス感染症につきましては、8月27日から北海道も3度目の緊急事態宣言が発出され、一向に終息に向かう気配がありません。コロナ禍で、以前とは違う生活を送られていることと思いますが、これからも感染しないよう気を付けて頂きたいと思います。

結びに、皆様のご多幸、ご健勝でのご活躍をご祈念申し上げます。発刊のご挨拶と致します。



通常総代会

(令和3年3月11日開催)

令和3年通常総代会を、3月11日午後1時30分から開催しました。

当日は北いぶき農業協同組合本所様のご協力を得て、広い会場でソーシャル・ディスタンスを保ちながらの開催となりました。また、コロナウィルス感染症拡大防止対策のため、書面による議決権の行使を認め、総代現員35名中22名の出席、10名の書面議決を得て、議長に第3選挙区の國兼幸一総代を選出、議事録記名人に第1選挙区の斉藤吉仁総代と第2選挙区の佐崎雅俊総代を指名し、令和3年度収入支出予算外18案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後4時5分に閉会しました。

議案第1号 専決処分の承認について
議案第2号 令和2年度第5回収入支出補正予算について
議案第3号 令和2年度農林漁業資金の借入の一部変更について
報告第1号 監事の監査報告について
議案第4号 令和3年度収入支出予算について
議案第5号 令和3年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法について

議案第6号 令和3年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額、徴収時期及びその方法について

議案第7号 令和3年度農林漁業資金の借入について

議案第8号 令和3年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

議案第9号 令和3年度一時借入金について

議案第10号 令和3年度歳計現金の預け入れ先について

議案第11号 令和3年度役員等の報酬及び手当について

議案第12号 令和3年度積立金の処分について

議案第13号 令和3年度農地耕作条件改善事業の実施について

議案第14号 令和3年度土地改良施設維持管理適正化事業の実施について

議案第15号 定款の一部改正について

議案第16号 規約の一部改正について

議案第17号 地区除外等処理規程の一部改正について

議案第18号 財産（土地）の取得及び処分について

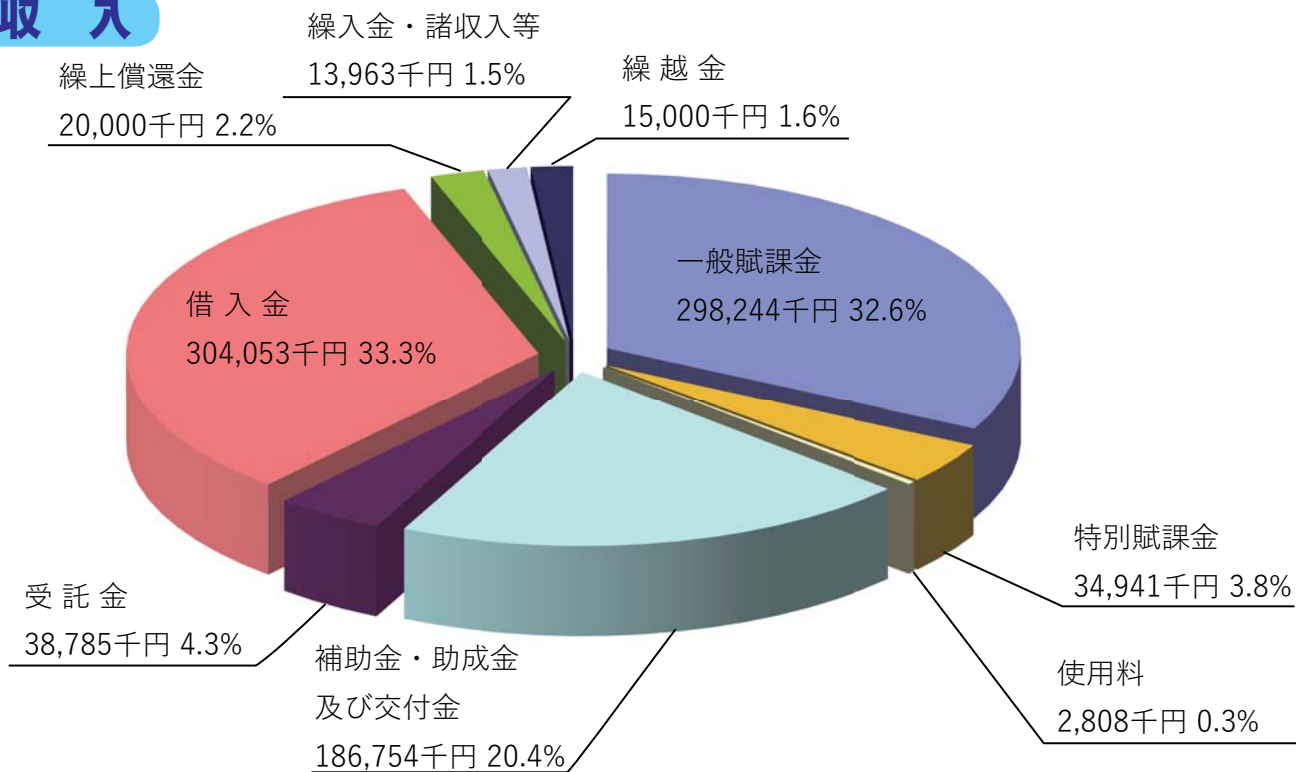


【議長に國兼幸一総代が選出されました】

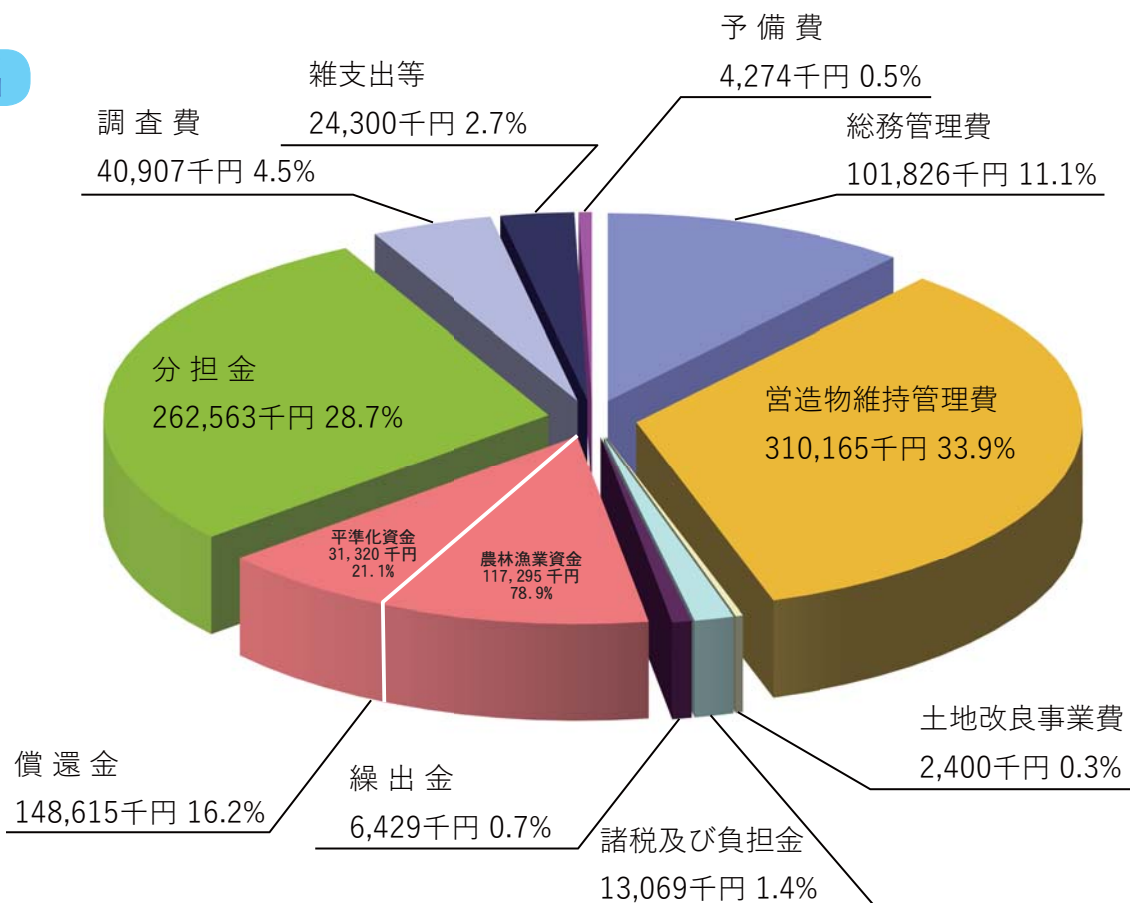
令和3年度 収入支出予算

— 予算総額 914,548千円 —

収入



支出

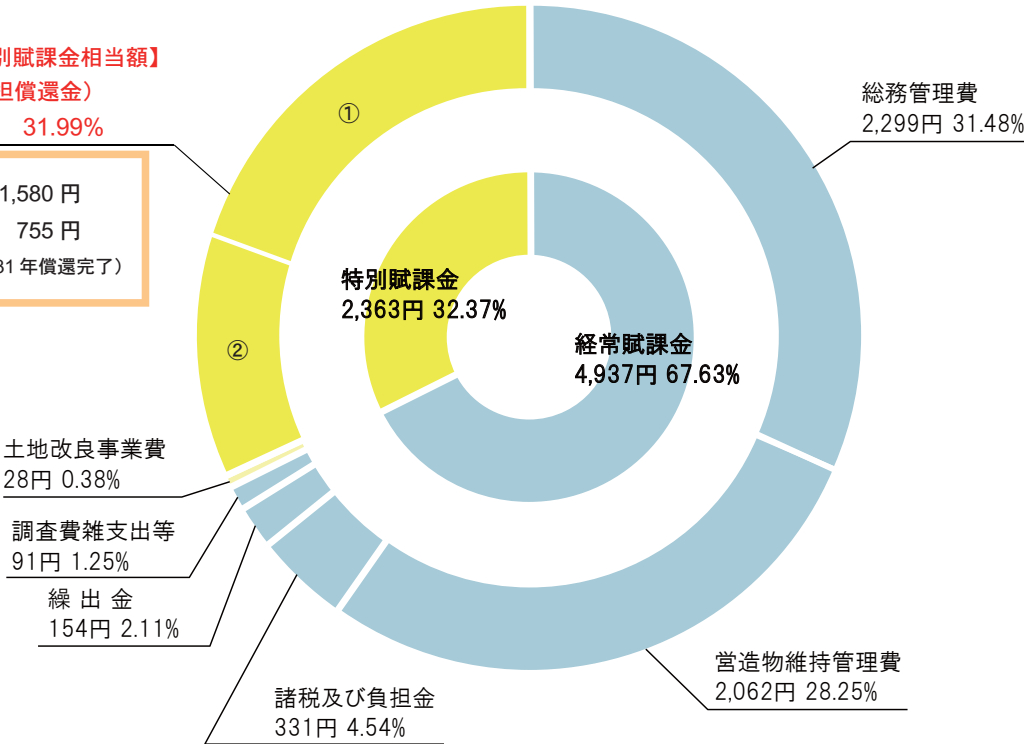


令和3年度一般賦課金（7,300円/10a）の内訳

【一般賦課金に占める特別賦課金相当額】
（用水路全地区負担償還金）

①+②= 2,335円 31.99%

- ①農林漁業資金 1,580円
②償還平準化資金 755円
（国営雨竜川中央地区2031年償還完了）



◎用水路全地区負担償還金とは、国営、道営及び団体営事業で施工した末端までの全ての用水路工事に係る地元負担償還金です。

令和3年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

1. 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			基準日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
A地区	4,500円	2,800円	7,300円	R3.6.1	第1期 R3.6.21~R3.7.20
D地区	450円	280円	730円		第2期 R3.11.11~R3.12.10
中心経営体農地集積促進事業 桜川第2地区	本年度夏期施工実施の土地 （ただし、積立額を除く。）		34,650円	R3.11.1	R3.11.11~R3.12.10
中心経営体農地集積促進事業 千秋第2一期地区	本年度夏期追加施工実施の土地		34,150円	R3.11.1	R3.11.11~R3.12.10
	翌年度以降区画整理（整地工、暗渠排水）実施計画の土地（暗渠排水は夏期施工実施予定者に限る。）		500円		
中心経営体農地集積促進事業 千秋第2二期地区	本年度夏期施工実施の土地 （ただし、積立額を除く。）		34,650円	R3.11.1	R3.11.11~R3.12.10
	本年度夏期追加施工実施の土地		34,150円		
	翌年度以降区画整理（整地工、暗渠排水）実施計画の土地（暗渠排水は夏期施工実施予定者に限る。）		500円		
地区区分	A：田であるもの D：水利使用の形態が、沢がかりのもの				

2. 特別賦課金

地区名	期別	10a当り賦課金額	基準日	徴収時期
全地区	全期	事業費割 円	R3.11.1	R3.11.11~R3.12.10

3. 使用料

地区名	10a当り使用料			基準日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
全地区	4,500円	2,800円	7,300円	R3.6.1	一般賦課金 （A・D地区）に同じ

4. 加入金

地区名	期別	10a当り加入金	徴収方法	徴収時期
全地区	全期	10,000円	2年割賦	各年度の第2期賦課金に同じ

徴収方法

- 本土地改良区において直接徴収を行う。
- 北いぶき農業協同組合及びきたそらち農業協同組合との委託契約に基づき徴収を行う。

臨時総代会

(令和3年7月16日開催)

令和3年第1回臨時総代会を、7月16日午後1時30分から前回の通常総代会に引き続き北いぶき農業協同組合本所3階大ホールにて開催しました。

今回の臨時総代会もコロナウイルス感染症拡大防止対策のため、書面による議決権の行使を認め、総代現員34名中22名の出席、9名の書面議決を得て、議長に第1選挙区の戸村和広総代を選出、議事録記名人に第2選挙区の柴田裕紀総代と第3選挙区の山本浩幸総代を指名し、令和2年度収入支出決算外8案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後4時15分に閉会しました。

議案第1号 令和2年度収入支出決算の承認について

議案第2号 令和2年度財産目録の承認について

議案第3号 令和2年度事業報告の承認について

報告第1号 監事の監査報告について

議案第4号 令和3年度第1回収入支出補正予算について

議案第5号 総代選挙規程（定款附属書）の一部改正について



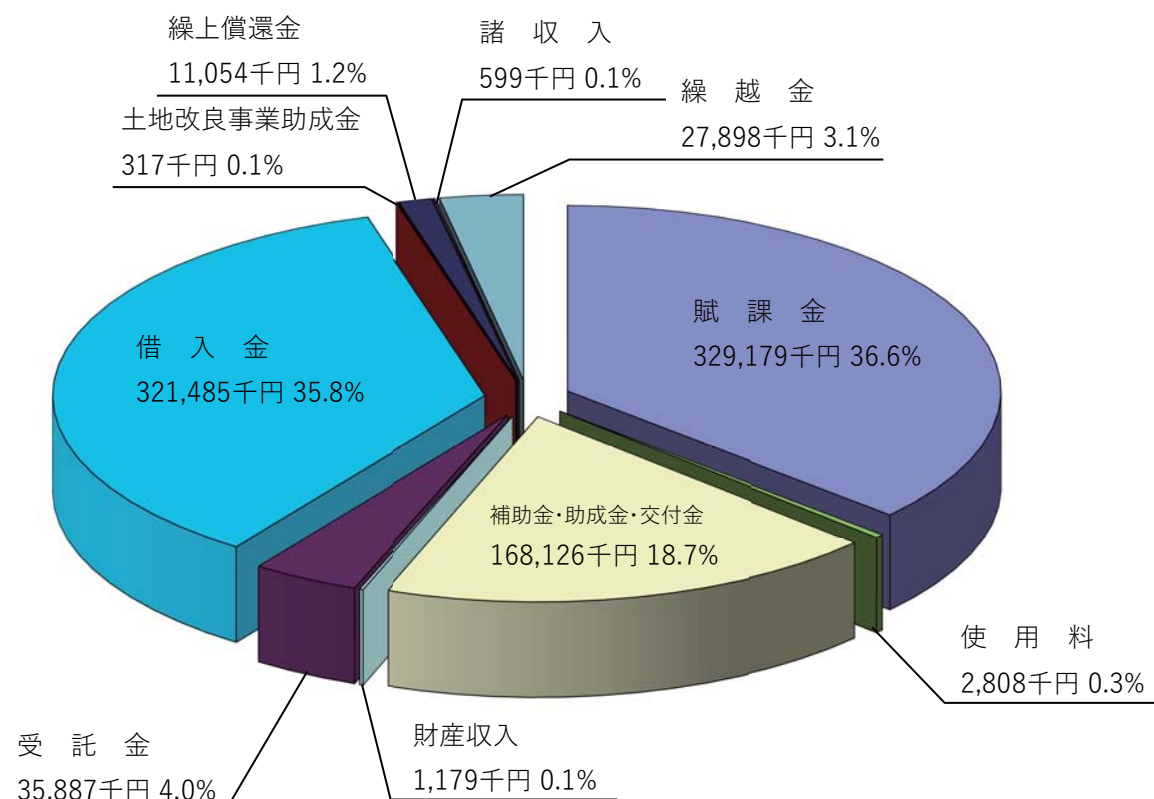
【戸村議長就任挨拶】

議案第6号 規約の一部改正について
議案第7号 地区除外等処理規程の一部改正について
議案第8号 財産（土地）の処分について

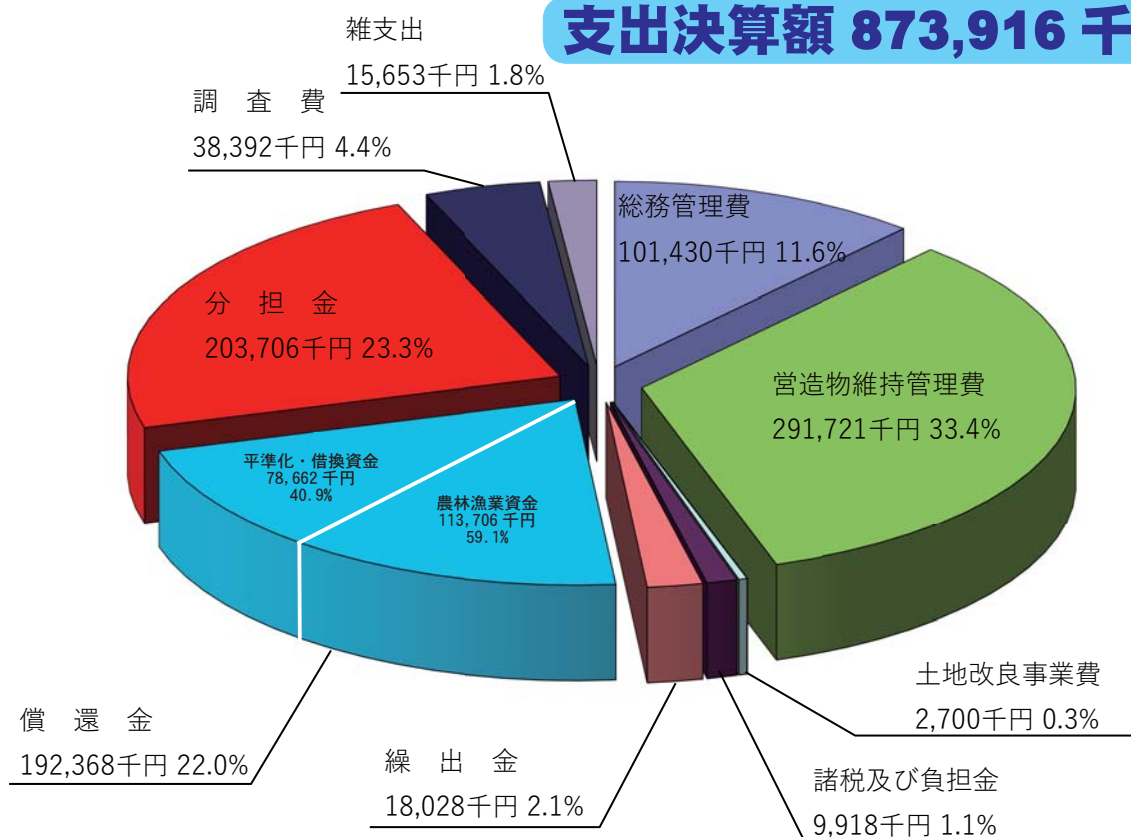


令和2年度 収入支出決算

収入決算額 898,532 千円



支出決算額 873,916 千円



収支差引残高 24,616 千円

貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
	(円)	(円)	(円)
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	58,629,309	12,982,315	45,646,994
短期未収金	122,023,727	18,158,428	103,865,299
流動資産合計	180,653,036	31,140,743	149,512,293
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
山林、宅地及びその従物	276,069	276,069	0
建物及び附属設備	8,261,795	4,329,758	3,932,037
所有土地改良施設	7,336,688,832	7,604,680,927	△267,992,095
土地改良施設用地等	3,774	3,682	92
機械及び装置	402,889	181,289	221,600
車両運搬具	1,545,249	270,423	1,274,826
工具、器具等	2,693,247	2,509,817	183,430
有形固定資産合計	7,349,871,855	7,612,251,965	△262,380,110
(2)無形固定資産			
受託土地改良施設使用収益権	638,438,681	※ 661,758,068	△23,319,387
ソフトウェア	36,143	210,255	△174,112
無形固定資産合計	638,474,824	※ 661,968,323	△23,493,499
(3)その他固定資産			
基本財産			
山林、宅地及びその従物	25,456,891	25,456,891	0
備荒積立金	158,314,835	158,044,261	270,574
事業積立金	46,350,525	46,315,481	35,044
基本財産合計	230,122,251	229,816,633	305,618
特定資産			
役員退任功労金積立金	4,533,000	2,833,000	1,700,000
退職給与引当積立金	56,496,898	51,496,898	5,000,000
決済金積立金	8,478,888	8,421,032	57,856
道営負担金償還準備金積立金	287,585,391	277,016,208	10,569,183
中心経営体農地集積促進事業積立金	2,486,149	2,090,475	395,674
適正化事業拠出金	3,278,000	2,720,000	558,000
特定資産合計	362,858,326	344,577,613	18,280,713
その他資産			
出資金	1,314,000	1,314,000	0
その他資産合計	1,314,000	1,314,000	0
その他固定資産合計	594,294,577	575,708,246	18,586,331
固定資産合計	8,582,641,256	※ 8,849,928,534	△267,287,278
3. 繰延資産			
繰延資産合計	0	0	0
資産合計	8,763,294,292	※ 8,881,069,277	△117,774,985
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	155,926,476	3,243,124	152,683,352
預り金	110,684	0	110,684
流動負債合計	156,037,160	3,243,124	152,794,036
2. 固定負債			
農林漁業資金	1,338,256,009	1,175,879,844	162,376,165
償還平準化事業借入金	200,760,000	180,930,000	19,830,000
借換資金借入金	0	49,658,481	△49,658,481
役員退任功労金引当金	4,533,336	2,833,336	1,700,000
職員退職手当引当金	93,413,778	88,768,012	4,645,766
適正化事業拠出金未払金	4,980,000	5,976,000	△996,000
固定負債合計	1,641,943,123	1,504,045,673	137,897,450
負債合計	1,797,980,283	1,507,288,797	290,691,486
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
(1)固定資産受贈益			
所有土地改良施設受贈益	6,419,602,728	6,654,095,811	△234,493,083
固定資産受贈益計	6,419,602,728	6,654,095,811	△234,493,083
指定正味財産合計	6,419,602,728	6,654,095,811	△234,493,083
2. 一般正味財産			
	545,711,281	※ 719,684,669	△173,973,388
(うち基本財産への充当額)	(230,122,251)	(229,816,633)	(305,618)
(うち特定資産への充当額)	(301,828,428)	(290,247,715)	(11,580,713)
正味財産合計	6,965,314,009	※ 7,373,780,480	△408,466,471
負債及び正味財産合計	8,763,294,292	※ 8,881,069,277	△117,774,985

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 山林、宅地及びその従物

平成31年3月31日現在の固定資産税課税評価額による。

② 建物及び附属設備

財産台帳に登載されている取得価額から減価償却累計額を控除した価額としている。

③ 所有土地改良施設

土地改良財産台帳に登載されている造成価額又は取得価額から減価償却累計額を控除した価額としている。

造成価額又は取得価額、造成年度又は取得年度が不明な施設については、必要な基礎的データを調査の上、順次評価を行い資産に計上する。

④ 土地改良施設用地等

平成30年度以前に取得した土地改良施設用地等は備忘価額1円としている。

⑤ 受託土地改良施設使用収益権

土地改良財産台帳に登載されている造成価額から減価償却累計額を控除し、土地改良区が負担した割合を乗じた価額としている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 土地改良施設等の減価償却の方法

定額法による減価償却を平成30年度より実施している。また、資産評価開始前における減価償却については、経過期間に応じた減価償却累計額を算出している。

なお、耐用年数については、「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」(18農振第1598号農村振興局企画部長通知)の標準耐用年数を用いている。

また、貸借対照表価額は直接法による。

② その他固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を平成30年度より実施している。また、資産評価開始前における減価償却については、経過期間に応じた減価償却累計額を算出している。

なお、耐用年数については、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」(昭和40年大蔵省令第15号)の耐用年数を用いている。

また、貸借対照表価額は直接法による。

(3) 引当金の計上基準

役員退任功労金引当金：役員の退任功労金の支給に備えるため、役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程に基づく期末要支給額を計上している。

職員退職手当引当金：職員の退職手当に備えるため、職員退職給与規程に基づく期末要支給額を計上している。

(4) 積立金の計上基準

役員退任功労金積立金：役員の退任功労金の支給に備えるため、積立金規程に基づき積み立てている。

退職給与引当積立金：職員の退職手当の支給に備えるため、積立金規程に基づき積み立てている。

決済金積立金：地区除外に伴い受領した決済金について、決済が行われた翌年度以降の維持管理費に充当するため、積立金規程に基づき積み立てている。

道営負担金償還準備金積立金：道営土地改良事業に係る負担金の償還に備えるため、積立金規程に基づき積み立てている。

中心経営体農地集積促進事業積立金：中心経営体農地集積促進事業の円滑な実施に備えるため、積立金規程に基づき積み立てている。

(5) リース取引の処理方法

ファイナンス・リースについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。未経過リース料総額は4,232,226円です。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 重要な会計方針の変更

(1) 会計処理の原則又は手続の変更

平成30年度より会計処理を単式簿記会計から複式簿記会計に変更している。

(2) 令和4年度複式簿記化完全移行に向けて、土地改良区会計基準（平成31年2月14日付け30農振第2938号農林水産省農村振興局長通知。以下「新会計基準」という。）の変更が見込まれており、新会計基準の変更に順次対応予定である。

なお、受託土地改良施設使用収益権の資産評価が令和2年度完了し国が再評価を実施。その為、貸借対照表及び正味財産増減計算書の前年度金額について一部金額の補正（※）を行っている。

3 基本財産、特定資産の増減額及びその残高

基本財産、特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
山林、宅地及びその従物	25,456,891			25,456,891
備荒積立金	158,044,261	270,574		158,314,835
事業積立金	46,315,481	35,044		46,350,525
小 計	229,816,633	305,618		230,122,251
特定資産				
役員退任功労金積立金	2,833,000	1,700,000		4,533,000
退職給与引当積立金	51,496,898	5,000,000		56,496,898
決済金積立金	8,421,032	57,856		8,478,888
道営負担金償還準備金積立金	277,016,208	10,569,183		287,585,391
中心経営体農地集積促進事業積立金	2,090,475	395,674		2,486,149
適正化事業拠出金	2,720,000	3,278,000	2,720,000	3,278,000
小 計	344,577,613	21,000,713	2,720,000	362,858,326
合 計	574,394,246	21,306,331	2,720,000	592,980,577

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
山林、宅地及びその従物	25,456,891		25,456,891	
備荒積立金	158,314,835		158,314,835	
事業積立金	46,350,525		46,350,525	
小 計	230,122,251		230,122,251	
特定資産				
役員退任功労金積立金	4,533,000			4,533,000
退職給与引当積立金	56,496,898			56,496,898
決済金積立金	8,478,888		8,478,888	
道営負担金償還準備金積立金	287,585,391		287,585,391	
中心経営体農地集積促進事業積立金	2,486,149		2,486,149	
適正化事業拠出金	3,278,000		3,278,000	
小 計	362,858,326		301,828,428	61,029,898
合 計	592,980,577		531,950,679	61,029,898

5 固定資産等の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(1) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	当期減価償却費
山林、宅地及びその従物	276,069		276,069	
建物及び附属設備	83,692,400	75,430,605	8,261,795	2,318,163
機械及び装置	3,997,500	3,594,611	402,889	75,400
車両運搬具	11,900,166	10,354,917	1,545,249	303,293
工具、器具等	10,564,399	7,871,152	2,693,247	856,725
ソフトウェア	523,806	487,663	36,143	174,112
合 計	110,954,340	97,738,948	13,215,392	3,727,693

* 山林、宅地及びその従物は、平成31年3月31日現在の固定資産税課税評価額による。

(2) 所有土地改良施設、受託土地改良施設使用収益権の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	当期減価償却費
所有土地改良施設	11,327,991,810	3,991,302,978	7,336,688,832	267,992,095
国等	9,911,992,834	3,492,390,106	6,419,602,728	234,493,083
区	1,415,998,976	498,912,872	917,086,104	33,499,012
合計	11,327,991,810	3,991,302,978	7,336,688,832	267,992,095

*造成価額又は取得価額、造成年度又は取得年度が不明な施設については、必要な基礎的データを調査の上、順次評価を行い資産に計上する。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	当期減価償却費
受託土地改良施設使用収益権	1,098,160,155	459,721,474	638,438,681	23,319,387
国等	26,355,844,022	11,033,311,761	15,322,532,261	559,665,071
区	1,098,160,155	459,721,474	638,438,681	23,319,387
合計	27,454,004,177	11,493,033,235	15,960,970,942	582,984,458

*再評価を実施した結果、受託土地改良施設使用収益権の取得価額が349,631,002円増額となった。

6 補助金、助成金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金、助成金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
桜川第2地区土地利用調整推進事業補助金	北海道		495,000	495,000		
千秋第2一期地区土地利用調整推進事業補助金	北海道		495,000	495,000		
千秋第2二期地区土地利用調整推進事業補助金	北海道		495,000	495,000		
中心経営体農地集積促進事業補助金	北海道		8,313,305	8,313,305		
小 計			9,798,305	9,798,305		
助成金						
管理体制整備強化支援事業助成金	秩父別町外3		13,900,000	13,900,000		
担い手育成支援事業助成金	全国土地改良事業団体連合会		495,000	495,000		
経営安定対策基盤整備緊急支援事業助成金	全国土地改良事業団体連合会		490,000	490,000		
小 計			14,885,000	14,885,000		
合 計			24,683,305	24,683,305		

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収入への振替額	
減価償却費計上による振替額	234,493,083
経常外収入への振替額	0
合 計	234,493,083

8 その他

(1) 長期借入金について：当事業年度末において貸借対照表に計上されている公庫資金等長期借入金は、以下のとおり。

① 農林漁業資金 (借入先：日本政策金融公庫)

(単位：円)

事 業 名			前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
地区名 (利率：%)	借入総額	償還 期限		借入	(利息) 定期償還	(利息) 繰上償還	
道営経営体育成基盤整備							
中央 (1.35～2.15)	9,844,000	4	552,908		(8,855) 247,932		304,976
中央 (無利子)	49,201,000	4	2,488,600		1,125,800		1,362,800

(単位：円)

事業名			前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
地区名 (利率：%)	借入総額	償還 期限		借入	(利息) 定期償還	(利息) 繰上償還	
千秋 (1.35～2.05)	9,004,000	5	1,281,475		(21,193) 441,631		839,844
千秋 (無利子)	44,997,000	5	5,781,200		2,021,700		3,759,500
中央南 (1.35～1.85)	9,672,000	6	1,544,032		(26,336) 457,592	(463) 96,785	989,655
中央南 (無利子)	48,338,000	6	6,984,300		2,108,800	434,000	4,441,500
新千代第5 (1.35～2.15)	10,968,000	6	1,887,269		(33,060) 500,860		1,386,409
新千代第5 (無利子)	54,824,000	6	8,538,900		2,315,900		6,223,000
旭 (1.35～1.95)	13,023,000	7	2,695,137		(48,983) 584,622		2,110,515
旭 (無利子)	65,104,000	7	12,264,000		2,741,000		9,523,000
秩西 (1.65～1.95)	17,688,500	8	3,558,027		(64,186) 777,448		2,780,579
秩西 (無利子)	88,427,500	8	16,224,900		3,655,500		12,569,400
西南 (1.65～1.95)	16,102,000	7	3,561,416		(65,433) 737,605		2,823,811
西南 (無利子)	80,497,000	7	16,250,800		3,477,700		12,773,100
小藤9区 (1.75～1.95)	33,096,500	10	10,689,658		(202,524) 1,667,037		9,022,621
小藤9区 (無利子)	165,468,500	10	49,395,800		8,067,000		41,328,800
協栄 (1.35～1.95)	23,586,168	12	10,911,151		(191,596) 1,237,409	(598) 118,023	9,555,719
協栄 (無利子)	117,922,832	12	51,550,100		6,216,400	549,000	44,784,700
日の出 (1.35～1.95)	26,500,668	13	13,692,238		(223,883) 1,428,809	(2,769) 522,997	11,740,432
日の出 (無利子)	132,487,332	13	64,983,500		7,198,400	2,144,600	55,640,500
北部 (0.95～1.95)	24,504,502	15	15,311,102		(234,918) 1,434,632	(358) 70,592	13,805,878
北部 (無利子)	122,508,498	15	73,797,000		7,382,500	328,000	66,086,500
東山 (0.95～1.95)	34,170,002	15	23,290,876		(344,003) 2,120,078	(326) 64,175	21,106,623
東山 (無利子)	170,837,998	15	112,598,600		10,929,800	296,000	101,372,800
筑北 (0.95～1.95)	22,244,168	15	15,021,006		(211,620) 1,279,694	(3,496) 707,756	13,033,556
筑北 (無利子)	111,206,832	15	73,031,700		6,658,100	3,333,000	63,040,600
道営農地整備							
桜川第2 (0.21～0.95)	78,837,079	26	58,617,239	19,288,000	(252,294)	(1) 2,450	77,902,789
桜川第2 (無利子)	316,439,776	26	235,562,406	77,150,000		7,799	312,704,607
千秋第2一期 (0.21～0.55)	33,188,450	26	21,655,715	11,518,000	(86,453)	(55) 2,946,804	30,226,911
千秋第2一期 (無利子)	132,890,141	26	86,763,638	46,070,000		3,214,022	129,619,616

(単位：円)

事業名			前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
地区名 (利率：%)	借入総額	償還 期限		借入	(利息) 定期償還	(利息) 繰上償還	
千秋第2二期 (0.21~0.55)	27,463,698	26	14,843,341	11,825,000	(55,066)	(961) 735,906	25,932,435
千秋第2二期 (無利子)	115,363,982	26	66,182,484	47,300,000		2,560,437	110,922,047
農業基盤整備促進			51,506,735		(289,725)	(3,472)	40,025,116
秩父別 (0.3~1.1)	124,832,200	9			9,240,406	2,241,213	
農地耕作条件改善			5,802,650		(17,407)		4,981,130
秩父別 (0.3)	8,881,000	8			821,520		
秩父別2 (0.1~0.2)	51,695,162	12	32,529,941	14,800,000	(43,844) 3,396,040	(99) 171,583	43,762,318
滝の上 (0.2)	45,694,000	22		45,694,000			45,694,000
農業水路等長寿命化・防災減災			4,530,000		(2,703)		4,078,222
秩父別第1幹線 (0.06)	4,530,000	11			451,778		
合計21地区	2,442,039,488		1,175,879,844	273,645,000	(2,424,082) 90,723,693	(12,598) 20,545,142	1,338,256,009

② 借換資金 (借入先：北いぶき農業協同組合)

(単位：円)

事業名			前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
地区名 (利率：%)	借入総額	償還 期限		借入	(利息) 定期償還	(利息) 繰上償還	
道営土地改良総合整備			63,809		(1,818)		0
東山 (2.85)	33,976,099	2			63,809		
国営土地改良			49,594,672		(991,884)		0
雨竜川中央秩父別 (2.0)	650,000,000	2			49,594,672		
合計2地区	683,976,099		49,658,481		(993,702) 49,658,481		0

③ 償還平準化資金 (借入先：北いぶき農業協同組合)

(単位：円)

事業名			前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
地区名 (利率：%)	借入総額	償還 期限		借入	定期償還	繰上償還	
土地改良負担金償還平準化			180,930,000	47,840,000	28,010,000		200,760,000
雨竜川中央秩父別 (無利子)	388,020,000	12					
合計1地区	388,020,000		180,930,000	47,840,000	28,010,000		200,760,000

(2) 長期借入金の償還方法

当該長期借入金の償還期限まで、毎年度、賦課金及び道営負担金償還準備金積立金の取崩額を償還資金に充当する予定である。

(3) 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退任功労金引当金	2,833,336	1,700,000			4,533,336
職員退職手当引当金	88,768,012	7,895,288	3,249,522		93,413,778
合 計	91,601,348	9,595,288	3,249,522		97,947,114

正味財産増減計算書

(令和3年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
賦課金	329,179,098	297,140,169	32,038,929
使用料	2,807,880	2,580,129	227,751
補助金・助成金及び交付金	161,525,685	79,554,730	81,970,955
財産収入	890,594	1,137,606	△247,012
受託金	35,887,462	35,930,250	△42,788
土地改良事業助成金	317,000	100,000	217,000
繰上償還金	11,054,188	10,940,927	113,261
諸収入	598,827	653,752	△54,925
引当金戻入額	0	12,644,032	△12,644,032
固定資産受贈益	234,493,175	234,493,083	92
経常収入計	776,753,909	675,174,678	101,579,231
(2) 経常支出			
総務管理費	90,889,847	92,546,003	△1,656,156
営造物維持管理費	281,692,183	153,616,137	128,076,046
土地改良事業費	2,700,000	2,100,000	600,000
諸税及び負担金	9,918,252	11,092,349	△1,174,097
償還金	3,430,382	4,620,447	△1,190,065
分担金	203,705,557	165,173,195	38,532,362
調査費	38,391,982	36,488,110	1,903,872
雑支出	15,653,475	15,306,622	346,853
減価償却費	295,039,175	※ 296,282,561	△1,243,386
引当金繰入	9,595,288	9,170,299	424,989
経常支出計	951,016,141	※ 786,395,723	164,620,418
当期経常増減額	△174,262,232	※ △111,221,045	△63,041,187
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収入			
固定資産売却収入	288,849	649,998	△361,149
経常外収入計	288,849	649,998	△361,149
(2) 経常外支出			
固定資産除却損失	5	3	2
経常外支出計	5	3	2
当期経常外増減額	288,844	649,995	△361,151
当期一般正味財産増減額	△173,973,388	※ △110,571,050	△63,402,338
一般正味財産期首残高	719,684,669	※ 830,255,719	△110,571,050
一般正味財産期末残高	545,711,281	※ 719,684,669	△173,973,388
II. 指定正味財産増減の部			
1. 固定資産受贈益			
固定資産受贈益計	0	0	0
2. 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額(所有土地改良施設受贈益)	△234,493,083	△234,493,083	0
当期指定正味財産増減額	△234,493,083	△234,493,083	0
指定正味財産期首残高	6,654,095,811	6,888,588,894	△234,493,083
指定正味財産期末残高	6,419,602,728	6,654,095,811	△234,493,083
III. 正味財産期末残高	6,965,314,009	※ 7,373,780,480	△408,466,471

財産目録

(令和3年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
I. 資産の部	(円)	決済金積立金	(円)
1. 流動資産		北いぶき農協本所 1,987,913	
現金及び預金		北いぶき農協妹背牛支所 6,490,975	
現金	29,047	計	8,478,888
預金	58,600,262	道営負担金償還準備積立金	
短期未収金	122,023,727	北いぶき農協本所 227,226,784	
流動資産合計	180,653,036	北いぶき農協妹背牛支所 54,446,053	
2. 固定資産		きたそらち農協深川支所 5,912,554	
(1)有形固定資産		計	287,585,391
山林、宅地及びその従物		中心経営体農地集積促進事業積立金	
深川市多度志南66番地 他8筆	276,069	北いぶき農協本所	2,486,149
建物及び附属設備		適正化事業拠出金	3,278,000
庁舎 鉄筋コンクリート2階建 他3	8,261,795	特定資産合計	362,858,326
所有土地改良施設	7,336,688,832	その他資産	
土地改良施設用地等		出資金	
秩父別町字滝の上43番地 他3,773筆	3,774	北海道信用農業協同組合連合会	630,000
機械及び装置		農林中央金庫	90,000
カワサキ ショベル 他2台	402,889	北いぶき農協本所	244,000
車両運搬具		北海道土地改良事業団体連合会	350,000
トヨタ カローラフィールダー 他6台	1,545,249	計	1,314,000
工具、器具等		その他資産合計	1,314,000
ハコロン 他45品	2,693,247	その他固定資産合計	594,294,577
有形固定資産合計	7,349,871,855	固定資産合計	8,582,641,256
(2)無形固定資産		3. 繰延資産	
受託土地改良施設使用収益権	638,438,681	繰延資産合計	0
ソフトウェア	36,143	資産合計	8,763,294,292
無形固定資産合計	638,474,824		
(3)その他固定資産		II. 負債の部	
基本財産		1. 流動負債	
山林、宅地及びその従物		未払金	155,926,476
雨竜郡秩父別町1536番地3 他4筆	25,456,891	預り金	110,684
備荒積立金		流動負債合計	156,037,160
北いぶき農協本所 81,884,300		2. 固定負債	
北いぶき農協妹背牛支所 76,430,535		農林漁業資金	
計	158,314,835	経営体 13地区 512,406,818	
事業積立金		農地整備 3地区 687,308,405	
北いぶき農協本所 29,635,948		農業基盤整備 1地区 40,025,116	
北いぶき農協妹背牛支所 1,253,577		農地耕作条件 3地区 94,437,448	
きたそらち農協本所 10,000,000		長寿命化 1地区 4,078,222	
きたそらち農協深川支所 5,461,000		計	1,338,256,009
計	46,350,525	償還平準化事業借入金	
基本財産合計	230,122,251	雨竜川中央秩父別地区	200,760,000
特定資産		役員退任功労金引当金	4,533,336
役員退任功労金積立金		職員退職手当引当金	93,413,778
北いぶき農協本所	4,533,000	適正化事業拠出金未払金	4,980,000
退職給与引当金積立金		固定負債合計	1,641,943,123
北いぶき農協本所 53,937,240		負債合計	1,797,980,283
北いぶき農協妹背牛支所 2,559,658			
計	56,496,898	III. 正味財産の部	
		正味財産合計	6,965,314,009

事業報告

(令和3年3月31日調製)

第1 地区及び組合員の状況

1 地区 総面積 3,946.17 ヘクタール

事業別	年度別地積	前年度末 地 積	本年度末 地 積	比較増減	本年度賦課地積
土地改良（維持管理）		3,945.45ha	3,946.17ha	0.72 ha	3,946.17ha

2 組合員 総数 207 名

選挙区別	年度別員数	前年度末	本年度末	比較増減	附 記
第 1 区		90 人	86 人	△ 4 人	
第 2 区		55 人	54 人	△ 1 人	
第 3 区		73 人	67 人	△ 6 人	
合 計		218 人	207 人	△ 11 人	

第2 事業の状況

1 土地改良施設の維持管理の状況

(1) 用水補給の状況

令和2年度 各揚水機場ポンプ運転状況

揚水機場	系統名	モーター	運転日数	運転時間	使用電力量
滝の上	滝の上幹線	120kwh	114日	2,292.0時間	1,209,804kwh
		55kwh	5日	68.5時間	
	東山第二幹線	390kwh	107日	2,160.0時間	
		250kwh	29日	549.0時間	
八丁目	八丁目幹線	250kwh	6日	31.5時間	7,667kwh
		132kwh	4日	21.0時間	
東山第一	東山第二幹線	33kwh	102日	2,088.0時間	50,280kwh
東山第三	東山第二幹線	24kwh	113日	2,263.0時間	20,624kwh

(2) 維持管理の状況

ア 用排水路の維持について

① 土地改良施設維持管理適正化（施設改善対策）事業

(単位：円)

工事名	事業費	工事場所	工 事 内 容	請負業者名
東山1地区工事 (32期生)	10,010,000	秩父別町	用水路整備補修 (目地補修) L=5,836m	興和建设(株)

② 土地改良施設維持管理事業

(単位：円)

工事・業務名	事業費	工事場所	工 事 内 容	請負業者名
農地耕作条件改善事業 秩父別2地区 第3工区	3,080,000	秩父別町	用水路整備補修 L=120m	興和建设(株)
農地耕作条件改善事業 滝の上幹線地区 調査設計1業務	4,202,000		調査設計一式	(株)ルーラルエンジニア
合 計	7,282,000			

③ 土地改良施設維持管理事業（附帯事業）

(単位：円)

工事・業務名	事業費	工事場所	工 事 内 容	請負業者名
農地耕作条件改善事業 秩父別2地区 第1工区	26,180,000	秩父別町	区画拡大 3.50ha 暗渠排水 6.77ha	興和建设(株)
農地耕作条件改善事業 秩父別2地区 第2工区	3,905,000	妹背牛町	暗渠排水 1.10ha	青木建設(株)
農地耕作条件改善事業 秩父別2地区 調査設計1業務	1,681,900		調査設計一式	コスモ測量設計(株)
合 計	31,766,900		区画拡大 3.50ha 暗渠排水 7.87ha	

④ 土地改良施設維持工事

(単位：円)

工事名	事業費	工事場所	工事内容	請負業者名
土地改良施設維持工事 第1工区	4,477,000	秩父別町	幹線用水路補修工事 支派線用水路補修工事	興和建设(株)
土地改良施設維持工事 第2工区	3,102,000	秩父別町	幹線用水路補修工事 支派線用水路補修工事	寺迫工業(株)
土地改良施設維持工事 第3工区	4,114,000	秩父別町 妹背牛町	幹線用水路補修工事 支派線用水路補修工事 農道補修工事	北垣建設工業(株)
土地改良施設維持工事 第4工区	3,828,000	秩父別町 妹背牛町	幹線用水路補修工事 支派線用水路補修工事 農道補修工事	青木建設(株)
土地改良施設維持工事 第6工区	5,775,000	秩父別町	旧揚水機線送水管撤去工事	興和建设(株)
第一幹線(大聖川) 側壁緊急工事	836,000	秩父別町	幹線用水路補修工事	興和建设(株)
合 計	22,132,000			

⑤ 浚渫・清掃：該当無し

⑥ 草刈、清掃

(単位：円)

業務名	事業費	工事場所	業務内容	請負業者名
幹線用水路敷地 草刈作業委託	3,872,000	秩父別町	第一・第二・滝の上・旧東山・ 東山第二幹線 67,345㎡×2回	興和建设(株)

⑦ その他の工事：該当無し

イ 堰・樋門の維持について：該当無し

ウ ポンプ施設等について

① 土地改良施設維持管理適正化事業

(単位：円)

工事名	事業費	工事場所	工事内容	請負業者名
滝の上頭首工補修工事 (43期生)	12,100,000	秩父別町	滝の上頭首工土砂吐施設、取水施 設整備補修	(株)北海技研工業

② 土地改良施設維持管理事業

(単位：円)

工事名	事業費	工事場所	工事内容	請負業者名
農地耕作条件改善事業 滝の上地区 第1工区	147,400,000	秩父別町	滝の上揚水機場電気設備製作	荏原商事(株) 北海道支店

③ 土地改良施設維持工事

(単位：円)

工事名	事業費	工事場所	工事内容	請負業者名
土地改良施設維持工事 第5工区	1,430,000	秩父別町	滝の上揚水機場機械・電気設備保 守点検	荏原商事(株) 北海道支店

エ 農道について：農道については、維持管理補修計画を毎年定め、直営又は請負にて計画的に実施している。

オ その他：該当無し

2 事業による受益の状況

道営農地整備事業桜川第2、千秋第2一期、千秋第2二期地区において、老朽化の進んでいるヒューム管による用水路の改修を進め、漏水の改善と維持管理費の低減を図っている。

3 国営事業の進捗状況

(単位：千円)

事業及び地区名	総事業量	事業費			
		総事業費	前年度迄	本年度	翌年度以降
国営総合農地防災事業 雨竜川下流地区	八丁目頭首工改修一式 導水路 L=2.5km	10,560,000	1,098,563	1,297,435	8,164,002

※令和元年度事業費の確定により、前年度迄については変更となっている。

4 道営事業の進捗状況

(単位：円)

事業及び地区名	事業費	工 事 内 容	請負業者名
農地整備事業 桜川第2地区	771,422,018	区画整理A=38.9ha、用水路L=3,800m 排水路L=100m、調査設計一式	北垣・早水組JV 日成建設(株) 外
農地整備事業 千秋第2一期地区	455,448,330	区画整理A=26.7ha、用水路L=922m 排水路L=513m、調査設計一式	小川・田中工業JV 中本土建(株) 外
農地整備事業 千秋第2二期地区	447,395,637	区画整理A=30.6ha、用水路L=385m 排水路L=877m、調査設計一式	(株)藤岡建設、(株)神部組 (株)香島コンサルト 外
合 計	1,674,265,985	区画整理A=96.2ha、用水路L=5,107m 排水路L=1,490m、調査設計一式	

第3 事務の経過

1 総代会の開催及び議決状況の概要

年月日	区 分	開催場所	出席者数	付 議 事 項
R2.7.15	臨時	改良区	35/35 (内書面22名)	令和元年度収入支出決算の承認について 外4議案、1報告
R3.3.11	通常	JA北いぶき 本所	32/35 (内書面10名)	令和2年度第5回収入支出補正予算について 外17議案、1報告

2 理事会の開催及び議決状況の概要

年月日	開催場所	出席者数	付 議 事 項
R2.7.2	改良区	10/10	令和2年度一時借入金の借入状況について 外9議案、6報告
R2.8.7	改良区	10/10	一定要件農道維持工事（追加）の実施について 外6議案、2報告
R2.10.16	改良区	10/10	令和2年度道営事業及び農地耕作条件改善事業並びに維持管理関連工事 の実施状況について 外6議案、3報告
R2.12.11	改良区	10/10	職員給与等に関する規程の一部改正について 外8議案、5報告
R3.2.12	改良区	10/10	令和2年度北海道土地改良区検査に係る改善措置報告について 外1議案、2報告
R3.2.26	改良区	10/10	土地の払い下げ及び地区加入について 外14議案、2報告
R3.3.26	改良区	9/10	令和3年度国営・道営土地改良事業の実施計画について 外13議案、3報告

3 監事会の開催及び議決状況の概要

年月日	開催場所	出席者数	付 議 事 項
R2.6.23 ～ R2.6.24	改良区	3/3	令和元年度決算監査について 外2議案
R2.8.7	改良区	3/3	令和2年度第2回収入支出補正予算について
R2.10.16	改良区	3/3	令和2年度第3回収入支出補正予算について
R2.12.11	改良区	3/3	令和2年度第4回収入支出補正予算について
R2.12.17	改良区	3/3	令和2年度出納監査及び業務運営監査について
R3.2.18 ～ R3.2.19	改良区	3/3	令和2年度出納監査及び業務運営監査について 外3議案

第4 経理の状況

1 ア かんがい施設の維持管理

241,222,999 円

内訳

1 幹線等維持費	23,956,246 円
2 支派線維持費	9,671,918 円
3 揚水機維持費	30,802,835 円
4 適正化事業工事費	22,110,000 円
5 農地耕作条件改善事業(定率)	154,682,000 円

イ 用排水施設の新設：該当無し

ウ 区画整理：該当無し

2 借入金

(単位：円)

事業及び地区名	借入先	借入年月日	利率	借入金総額	償還期限	当該年度償還額	未償還額
農地整備事業 桜川第2地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.00%	76,350,000	R26.12.15	3,300	76,346,700
		R3.3.24	0.00%	800,000	R26.12.15	4,499	795,501
農地整備事業 桜川第2地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.45%	19,088,000	R26.12.15	1,324	19,086,676
		R3.3.24	0.35%	200,000	R26.12.15	1,126	198,874
農地整備事業 千秋第2一期地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.00%	44,200,000	R26.12.15	2,806,221	41,393,779
		R3.3.24	0.00%	1,870,000	R26.12.15	407,801	1,462,199
農地整備事業 千秋第2一期地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.45%	11,050,000	R26.12.15	2,779,680	8,270,320
		R3.3.24	0.35%	468,000	R26.12.15	167,124	300,876
農地整備事業 千秋第2二期地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.00%	47,300,000	R26.12.15	2,560,437	44,739,563
農地整備事業 千秋第2二期地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R2.12.1	0.45%	11,825,000	R26.12.15	735,906	11,089,094
農地耕作条件 改善事業 秩父別2地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R3.2.17	0.20%	14,800,000	R12.12.15	100	14,799,900
農地耕作条件 改善事業 滝の上地区	日本政策金融 公庫札幌支店	R3.3.24	0.20%	45,694,000	R22.12.15		45,694,000
土地改良負担金 償還平準化事業 雨竜川中央秩父別地区	北いぶき 農協本所	R2.12.15	0.00%	47,840,000	R12.12.15		47,840,000
合 計				321,485,000		9,467,518	312,017,482

3 一時借入金

(単位：円)

借入先	借入年月日	借入額	利率	償還年月日	支払利子		備 考
北いぶき農協 本所	R2.4.2	10,000,000	0.63%	R2.7.21	111日間	19,158	
北いぶき農協 本所	R2.6.16	30,000,000	0.63%	R2.7.21	36日間	18,641	
北いぶき農協 本所 (農地耕作条件)	R2.7.31	10,400,000	0.63%	R2.8.25	26日間	4,667	6,082,000円 償還
	R2.8.26	(4,318,000)	0.63%	R3.3.19	206日間	15,354	
北いぶき農協 本所 (農地耕作条件)	R3.2.17	4,880,000	0.63%	R3.3.19	31日間	2,611	
合 計		55,280,000				60,431	

4 賦課金の納入及び滞納状況

(単位：円)

賦課金種目	期 別	調定額	徴収済額	未収額	徴収率
一 般 賦 課 金	1 期	177,516,967	177,516,967	0	100%
	2 期	110,454,929	110,454,929	0	100%
農地耕作条件改善事業 一 般 賦 課 金	2 期	593,845	593,845	0	100%
中心経営体農地集積 促進事業一般賦課金 (桜川第2地区) (千秋第2一期地区) (千秋第2二期地区)	2 期	7,195,756	7,195,756	0	100%
		(1,901,225)	(1,901,225)	(0)	(100%)
		(83,189)	(83,189)	(0)	(100%)
		(5,211,342)	(5,211,342)	(0)	(100%)
特 別 賦 課 金	2 期	33,417,601	33,417,601	0	100%
合 計		329,179,098	329,179,098	0	

監査報告

秩父別土地改良区定款第23条の規定により、令和2年度一般会計に関する決算監査及び令和3年度一般会計に関する中間監査を執行したので、次のとおり報告する。

令和3年7月16日

秩父別土地改良区
理事長 境 谷 博 之 殿

秩父別土地改良区 代表監事 那 須 正 利
監 事 安 藤 敏 之
監 事 安 永 敦 也

記

1. 監査した年月日 令和3年6月21日・22日
2. 監査の対象とした期間 令和2年度決算監査
令和2年4月1日 から 令和3年3月31日まで
令和3年度中間監査
令和3年4月1日 から 令和3年6月20日まで
3. 監査の結果
 - (1) 業務に関する事項
 - ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
 - ②事業の状況 道営農地整備事業各地区につきましては、計画どおり順調に施行
されております。
また、施設維持管理事業、各団体営事業及び各受託事業について
も、適正に施行されております。
 - (2) 財務に関する事項
 - ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に
執行されております。
令和2年度一般賦課金及び特別賦課金の徴収状況は良好であり、
未収金はありません。
 - ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書
類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

外部会計指導業務報告

私は業務契約に基づき、令和2年度秩父別土地改良区の収入支出決算書・貸借対照表・正味財産増減計算書および財産目録の会計業務について、令和2年11月16日、令和3年4月26日及び令和3年6月10日から11日の計4日間にわたり会計指導を実施した。その結果、土地改良区会計基準に従い適正かつ正確に会計処理されていることを認めます。

令和3年6月18日
楠本哲朗税理士事務所
税理士 楠 本 哲 朗

監 事 意 見

財務についてですが、令和2年度決算に於いて、議案第1号で報告がありましたとおり、5回の補正予算を行い、収入決算額8億9千853万円、支出決算額8億7千391万円、収支差引残額2千461万円を令和3年度に繰り越す事ができました。令和2年度より基本財源である一般賦課金については、10アール当たり8000円の増額による7千3000円での予算編成、業務運営を行ってきた所ではありますが、決してそれぞれが余剰のある予算組ではない所でもあり役職員の方には、あらためて経費節減に努めた運営をお願いしたところであります。厳しい財源状況ではありましたが、コロナ禍による業務自粛もあり当初の予定を上回る繰り越しができました。更に道営負担金償還準備積立金に1千56万円を積立ができました事は、現在当区がおこなっている各受託事業により、令和2年度決算に於いては、総額3千600万円の財源確保ができた事によるものでもあります。これら事業を精力的に取り組む役職員の運営努力を高く評価するものであり、今後も組合員の負担軽減対策となるよう一層の取り組みを

お願いいたします。

令和3年度運営もすでに始まっており、本年度に於いても各項目が余剰のある予算編成ではない状況です。依然として水利施設などに対しては経年劣化による補修、改修工事、又は緊急工事への対応、中でも組合員さんからの維持補修工事の要望は予想をはるかに上回るものとなっており、十分な予算計上の中での対応ができていないのが現状です。今後も営農に支障が出る事のない優先順位での業務運営をお願いする次第です。

次に、かんがい事業につきましては、例年、業務開始初期に入水が集中することによって、一部地域で水不足が発生する時があります。昨年度に於いても、組合員さんのご協力をいただきながら、事故なく4ヶ月間の通水業務を終える事ができ、土地改良区の役割の一つを果たせたものと安堵しております。本年度は5月に入り雨の日が多く、今後の水不足の心配はないのではと思いますが、今後の天候次第で大きく左右される所でもあります。本年度も例年通りの業務内容で通水業務が行われておりますが、今年は当地域内に於いても、水稻移植時期に大きな差があるように見受けられます。冷害危険期も終盤を迎え

ておりますが、地域との打ち合わせを慎重におこない今後の対応をお願いすると共に、公平な水配分につきましても十分な配慮をお願いする次第です。

また、土地改良事業に関しては、道営農地整備事業をはじめ各種事業は昨年度に於いても計画に基づき適切に遂行されたところであり、令和3年度事業についても十分に受益者と協議され、安全に事業が行われ、後悔の無い事業となりますよう願うものであります。

さらに、当区会計処理については、平成30年度会計より外部会計指導を受け3年目となり、先ほど代読させていただきましたが、楠本哲朗税理士より、令和2年度に於いても「適正かつ正確に処理されている」と、ご報告いただきました。令和4年度から原則として複式簿記による会計処理が義務化される事となり当区についてはすでに先行して複式化に取り組んでいるところであります。今後も、土地改良区運営の透明性を向上させるものとなります事を望みます。

最後になりますが、新型コロナウイルス感染症の国内発生から1年余りが経過しておりますが依然として収束の兆しが見えない状況です。この間、それぞれ

の産業が大きなダメージを受けており、1次産業の農業も例外ではありません。コロナ感染症拡大の影響により、すでに本年度の米価についても値下がりが見通しであり、農家所得の減少は当区の運営にも大きな影響を与えかねません。今後も健全な業務運営に努められ、役職員が一丸となり組合員の負託に応えられるようお願い申し上げます。共に、本年が昨年同様に豊穡の年でありますよう祈願し、監事意見とします。



【監事意見を述べる那須代表監事】

秩父別町活動組織総会開催

令和3年4月2日、午後5時からJA北いぶき本所3階大ホールにて「令和3年度秩父別町活動組織総会」が開催されました。総会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、書面議決の行使を認め、14名の出席、85名の書面議決を得て、議長に穂栄農事組合の石塚浩史氏を議長に選出し、令和2年度事業報告、令和2年度収入支出決算等、6議案1報告が原案通り承認されました。

総会后、新役員による役員選考が行われ、新代表には得能直浩氏（日の出農事組合）が就任しました。



◆秩父別町活動組織役員紹介◆

（敬称略）

役 職	氏 名	役 職	氏 名
代 表	得 能 直 浩	幹 事	辻 元 樹
副 代 表	戸 村 哲 也	幹 事	宮 森 康 彰
総 務	佐 藤 宏 樹	幹 事	山 田 康 文
会 計	松 本 直 幸	幹 事	田 中 康 雄
幹 事	遠 藤 大 亮	幹 事	前 田 尋 史
幹 事	土 井 陽 平	幹 事	柴 田 裕 紀
幹 事	斉 藤 隆 彦		
幹 事	四 十 坊 直 紀	監 査 役	東 隼 人
幹 事	稲 澤 実	監 査 役	上 ヶ 島 良 之

草刈共同事業実施

本年も、6月15日と7月14日の2回にわたり、管理区長を先頭に関係組合員の皆様方に出役していただき、当区が管理する幹線用水路敷地（総延長約80km）の草刈共同事業を実施していただきました。

組合員の皆様方におかれましては、無事故で終えることが出来ましたことに対し、あらためて感謝申し上げます。

令和3年度 各管理区草刈作業面積(m²)

管理区	作業面積	管理区	作業面積
東	17,764	西 栄	17,298
協 栄	21,470	新千代	14,635
日の出	25,062	中 央	14,082
北 部	12,315	小 藤	21,459
新 盛	7,770	計	164,726
南	12,871	ボランティア	29,000

草刈ボランティア活動に感謝状贈呈

8月23日、秩父別町内の北垣建設工業・興和建設・寺迫工業・M2原田秩父別営業所・高村電気・植田工務店・石山建設、妹背牛町内の妻神工業・青木建設・共栄、新十津川町内の遠藤組、深川市の中本土建の計12社に対し、境谷理事長から感謝状を贈呈しました。当日は、コロナウィルス感染症対策のため、興和建設（秩父別町代表）と妻神工業（妹背牛町代表）の代表2社にお越しいただき、感謝状の贈呈を行いました。

この感謝状は、組合員による年2回の草刈共同事業と連携し、東山貯水池と八丁目幹線周辺の草刈ボランティア活動に対し贈呈したものです。また、この活動により施設の維持管理コストの節減に多大な貢献をいただいている事に対し改めて感謝申し上げます。



【12社を代表し、感謝状を贈呈された興和建設（右）と妻神工業（左）】

令和3年度国営総合農地防災事業 雨竜川下流地区工事実施概要

令和3年度は、令和元年度から続いている導水路工事を引き続き行いながら、令和2年度から開始された新頭首工の本体工事も実施されます。

工事期間中は、大型の工事車両が走行いたします。工事の施工にあたり安全走行を第一としながら工事を実施いたしますので、関係組合員、近隣住民の皆様のご協力をお願いいたします。

また、「国営総合農地防災事業雨竜川下流地区」を見学したい団体等がありましたら、当区までご相談下さい。（時期によっては見学出来ない時があります。）

工 事 実 施 概 要

○雨竜川下流地区 八丁目頭首工導水路南1条上流工区工事

工 期：令和3年4月24日 から 令和3年12月10日

受 注 者：北海土木工業株式会社

工事概要：ボックスカルバート工 L=290m、その他工事一式

○雨竜川下流地区 八丁目頭首工導水路9丁目工区建設工事

工 期：令和3年3月16日 から 令和3年11月26日

受 注 者：北海土木工業株式会社

工事概要：ボックスカルバート工 L=290m、その他工事一式

○雨竜川下流農地防災事業 八丁目頭首工建設工事

工 期：令和2年6月26日 から 令和7年3月17日

受 注 者：株式会社中山組

工事概要：八丁目頭首工本体工事一式



JA北いぶき青年部秩父別支部研修会開催！！

去る、8月20日にJA北いぶき青年部秩父別支部（支部長：石井裕士・稲豊農事組合）20名が「国営総合農地防災事業雨竜川下流地区」の工事現場を見学しました。

当日は、札幌開発建設部深川事務所の岩淵課長に雨竜川下流地区工事概要等の説明を頂き、導水路工事と新八丁目頭首工の見学を行いました。導水路工事の見学では地下に降りて、実際に埋設されるボックスの中に入る体験をしました。

石井支部長から、「一生に一度見れるか見れないかという工事とお聞きしておりますので、しっかりと勉強させていただきたいと思っております。本日はよろしくお願いします。」と挨拶を頂き、最後に楠本副支部長から「大変貴重な工事を見学させていただきありがとうございました。最後まで事故等が無く無事に完成することを心から願っております。」と感謝の挨拶をいただきました。



秋の水天宮祭 並びに断水式挙行

秋の水天宮祭と断水式を8月31日、滝の上水天宮で挙行了いたしましたが、未だに終息の気配を見せない新型コロナウイルスの影響で規模を縮小しての挙行となりました。

当日は風が強く肌寒い天候の中、土地改良区役員を始め、秩父別澁谷信人町長、妹背牛田中一典町長、秩父別町議会寺迫公裕議長、北いぶき農業協同組合小山地区代表理事、また北海道開発局から深川農業事務所武下和幸所長ら、関係者が参列。水天宮で神事を行った後、地区内一市三町、4000haにわたる本年度のかんがい事業が終わりを迎えました。

境谷理事長は「今年のかんがいは、施設の目立った突発事故はありませんが、6月末から一月半ほど降雨が無く、節水と番水を実施しました。その後、適度な降雨に恵まれ無事にかんがいを終えることができました。ご協力いただきましたました組合員皆様には感謝申し上げます。また、このあと刈り取り作業が始まりますが、好天が続き水稻をはじめ農作物全てが豊作になることを期待したい」と挨拶し、来賓を代表して澁谷町長から祝辞を頂戴しました。



【改良区を代表して玉串奉奠を行う福島副理事長】

土地改良事業推進貢献表彰受賞

3月11日開催の通常総代会にて、定池栄主幹が土地改良事業推進貢献表彰を受賞されました。

この表彰は、土地改良事業の振興と発展に多大な貢献をいただいたことに對し、表彰したものであります。

定池さんは、境谷理事長から土地改良事業推進貢献表彰を受け、「このような表彰を受けたことは、皆様のご指導とご協力のおかげです。ありがとうございます。私は3月末をもって退職いたしますが、今後とも皆様方ますますのご発展とご健勝、そして秩父別土地改良区のさらなるご発展をご祈念いたします。14年間大変お世話になりました。」と、感謝の意を述べられました。

定池主幹の主な担当地区

道営経営体育成基盤整備事業

小藤9区地区（平成21年度完了）

○総受益面積 371ha

○総事業費 20億6千150万円

道営経営体育成基盤整備事業

東山地区（平成26年度完了）

○総受益面積 351ha

○総事業費 20億270万円

道営農地整備事業

桜川第2地区（継続中）

○総受益面積 331ha

○総事業費 40億9千900万円

（令和3年8月現在）



土地改良区からのお願い・・

◆組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届出をお願いいたします。他の関係機関の手続きで自動的に土地改良区も変更する事はありません。

- ◎農地の移動（売買、賃貸借、交換等） ◎住所、電話・FAX番号の変更
- ◎経営移譲（農業者年金受給等による）
- ◎贈与・死亡による名義変更 ◎公共用地買収、宅地化等による転用
- ◎農家経営を法人化される方（定款（写）の提出もお願いします）

◆農地転用決済金について

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

※土地改良区は地区内農地への賦課金で管理運営を行っています。しかし、農地を転用した場合、残った農地で全地区負担事業償還残金等を負担しなければなりません。そこで、負担の公平を図るため、土地改良法により農地転用した場合は決済金を納めていただくことになっています。

◆土地改良施設を大切に使用しましょう

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいますが、用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して通行されるよう、お願いいたします。

◆土地改良施設に物を置かないように

土地改良区の所管する管理用道路等の用地は公共の土地となります。農機具等個人の所有物を長期にわたって用地に放置することは、維持管理に支障をきたすことがあります。

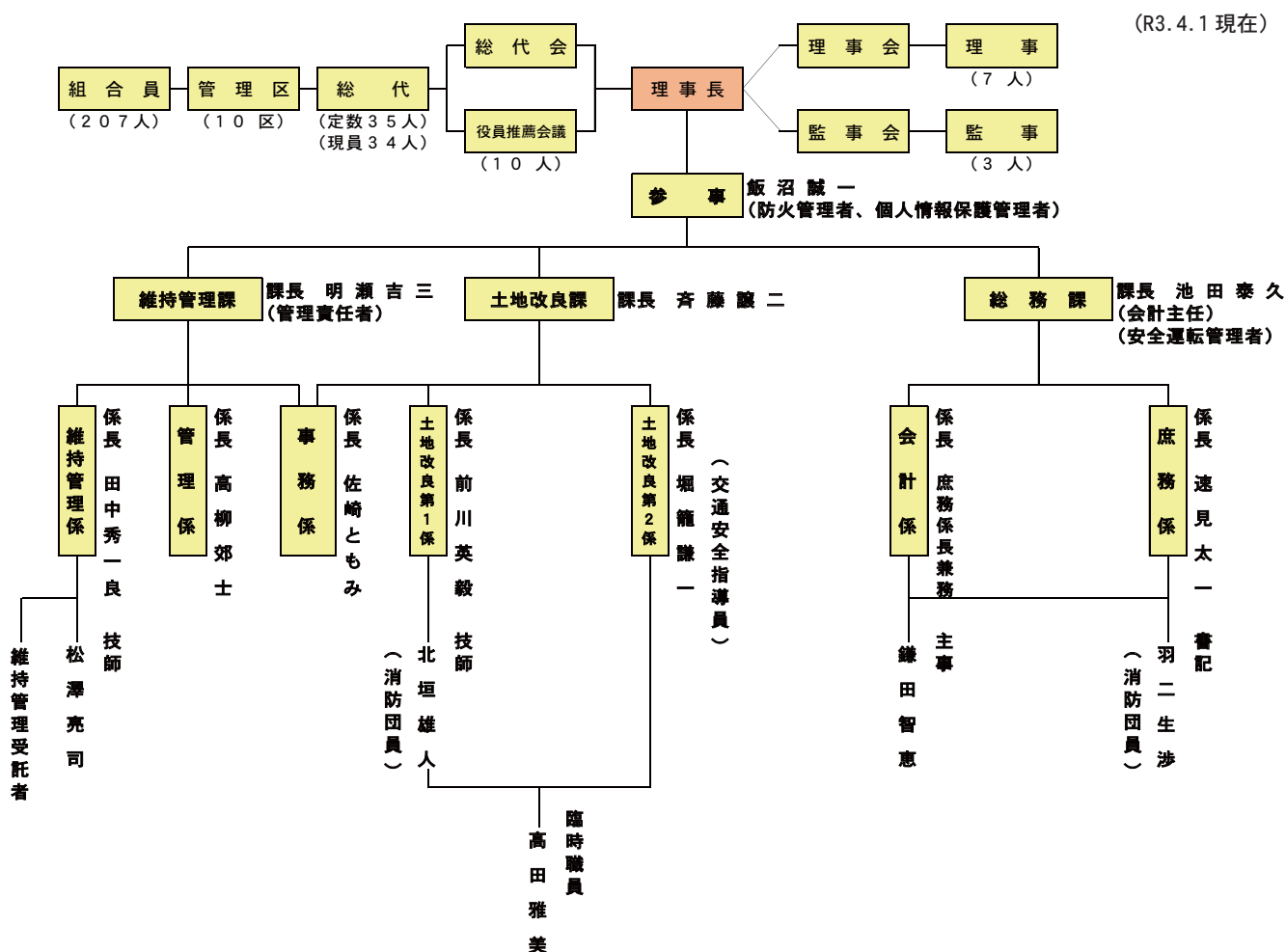
◆用水路に絶対ゴミ等を捨てないように

雑草、日用品で不用になったもの、動物の死骸等々、大量にしかも人為的に投げ込まれております。このため、ゴミ揚げ作業に大変苦勞しており、ゴミ詰まりが原因と見られる溢水や給水栓のゴミ詰まりなどの被害が発生しております。また、施設用地に古タイヤ等が捨ててであると土地改良区がその処分費を負担しなくてはなりません。

ゴミなどは絶対捨てないようにお願いいたします。

『皆様のご理解、ご協力をお願いします』

事務機構図



早いもので、秩父別土地改良区の本年のかがいも8月31日を持ちまして終了となりました。

春からの通水以降、子供さんたちの水路水難事故防止啓発には、皆様方の特段なるご理解・ご協力をいただき、無事故で終えることができましたことを改めて感謝申し上げます。

また、断水後も全国的に用水路、排水路等で転落事故等が発生しておりますので、引き続き事故防止啓発に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

水難防止について

職員人事異動

▽退職

主幹

定池 栄

(令和3年3月31日付)

定池さんは、昭和49年4月に北海道土地改良事業団連合会に入所し、平成19年4月から設計施工管理業務の従事者として当区の道営事業を担当されました。その後、平成26年3月に北海道土地改良事業団体連合会を退職され、4月からは当区の職員として土地改良事業に従事されました。定池さんにおかれましては当区の施工管理業務として7年、当区職員として7年、合計14年間ご活躍をされ、この度退職を迎えられました。本当にお疲れ様でした。

